

質問通告者と質問事項

※3月上旬頃にホームページで会議録が公開されます。

菊池 久光 議員

- ① スマートウェルネスシティ(健康都市)について

大豆生田 春美 議員

- ① 子育て支援について
- ② 自転車の安全対策について
- ③ 障害者の支援について

滝田 一郎 議員

- ① 行政全体の窓口サービス向上及び農業行政のワンストップ窓口について
- ② 経営所得安定対策の要件見直しを考慮した認定農業者の育成・確保について
- ③ 野火焼きについて
- ④ 現物給付年齢拡大等子育て関連予算編成方針について
- ⑤ ドックや腫瘍マーカ受診の促進など予防施策を重視した予算編成について

前野 良三 議員

- ① 平成27年度予算編成について
- ② 市職員の定員適正化計画について
- ③ 水道施設の防災対策について

小池 利雄 議員

- ① 地域雇用創出について
- ② 放課後子ども総合プランについて
- ③ 小中学生のICTの活用について

植竹 福二 議員

- ① 学校教育について
- ② 有害生物への対応について

高木 雄大 議員

- ① 生活困窮者自立支援法について
- ② 超高齢化社会について

中川 雅之 議員

- ① 骨髄バンク推進について
- ② 新エネルギー推進について

高野 礼子 議員

- ③ 認知症対策について
- ① 地方創生について
- ② 子育て支援について
- ③ 大田原市立小中学校再編について

鈴木 央 議員

- ④ ふるさと納税について
- ⑤ 農地・水・環境保全国上対策について
- ⑥ アンテナショップについて

小野寺 尚武 議員

- ① 大田原市の文化財について
- ② 農業委員会について

星 雅人 議員

- ① 市の財政分析と運営について
- ① 新しい大田原市史の編纂について
- ② 障がい者の職員採用試験における欠格条項の撤廃について



羽田小学校 校長
玉野 京子 さん

12月の市議会を傍聴しました。一般質問の2日目。予定通りに始まり、議員の方々による質問と執行部による答弁が、一問一答方式で進められました。

最初の質問は「地域雇用創出について」でした。若者の地方定住化戦略の一環として、来年度から「地域おこし協力隊」を活用するという答弁があり、大変興味を持ちました。「人口減少により、2040年には約半数の自治体が消滅」というセンセーショナルなマスコミ報道に不安を抱いていましたので、未来を見据えた取り組みがなされていることを嬉しく思います。ぜひ、行政と市民がアイデアを出し合って、大田原市に有望な人材を集め、地域力を強化して、将来、本市に定住する若者が増えることを期待します。

今回、4名の議員さんの質問とそれに対する答弁を聞かせて

いただきました。質問には、議員さんそれぞれが力を入れて取り組みたいことなどが盛り込まれており、市政に対する熱い思いを感じ取ることができました。また、市長、教育長、市執行部の方々の答弁も、具体的な数字等を示しながらの明確な内容で、市議会の傍聴が初めてだった私にも、大変よく理解できました。学校教育にかかわる質問も多く、放課後子ども総合プランや小中学校のICT活用についてなど、大田原市が子どもたちの教育に力を入れてくださっていることを改めて感じ、ありがたかったです。

大田原市は、市民憲章や市歌に謳われているとおりの美しく住みよい街だと思います。魅力ある、活力あふれる街としてさらに発展していきますよう、市議会関係の皆様のご活躍を心から期待しております。